

<様式 6-5 学校教育活動支援事業成果報告書>

【活動の主題】 金勝小学校創立 150周年記念事業

【副題】 150年の伝統とともに、そして未来へ

【学校名】 栗東市立金勝小学校

1 本校の概要

本校は286名の児童が在籍している。栗東市の南東部に位置し市の約半分の面積を有するが、人口減少が進んでいる。

地域の方々の郷土愛は強く、学校を支えていこうとする思いや願い、温かい風土があり、創立150周年を迎えるにあたり、地域の方々の呼びかけで、「金勝小学校創立150周年記念事業実行委員会」が立ち上げられた。子どもと保護者地域の方々が記憶に残る、創立150周年を記念し祝福する行事や様々な取り組みを、学校・保護者地域が連携協力しながら実施した。



2 取り組んだ内容

(1) 創立150周年記念事業

金勝小のこれまでの歩みや地域の方々の思いや願いに思いをはせ、子どもたちが母校と地域への愛着と誇り、感謝の心を育むことを目標に活動を進める。

子どもたちのアイデアと保護者地域の方々の支援やご厚意をいただきながら創意工夫した活動を仕組んだ。

○全校航空写真デザイン募集

5月23日（金）の航空写真の撮影に向けて、隊形デザインを募集した。児童からの応募総数は約60点に及び、それぞれの良いアイデアを組み合わせて、金勝小ならではのデザインを含めた隊形を決定した。



○学校要覧・航空写真クリアファイル

金勝小の四季折々の風景や活動の記録、歴史をまとめた要覧作成（クリアファイル）に取り組み、保護者の協力を得て、全校児童・教職員・金勝学区全戸住民の方々へ配付を行った。

○創立記念放送

（金勝小クイズ第1号～5号）

「金勝小3たく150才クイズ」

5回にわたり、金勝小の歴史や自然、学校の記念碑や像などにまつわるクイズを行い、子どもたち

金勝小 150周年だより<第1号>

○金勝小ができるて、今の中川校長先生は何人目でしょうか。
①30人目 ②47人目 ③60人目
○金勝小のたんじょう日はいつでしょうか。
④4月5日 ⑤5月5日 ⑥6月5日
○中庭にどうぞうが立っています。どうぞうの名前はなんでしょうか。
①まほのぞう ②ゆのぞう ③みらいのぞう

が母校に親しみを持てる内容となっている。お昼の校内放送で出題、正解を発表、解説するなど楽しんだ。

○創立150周年お祝いの会（体育館）

11月1日（土）の

「第1部：150周年お祝いの式」で地域の方や歴代の学校長等からお祝いメッセージをいたしたり、ご寄付に対して児童が感謝の挨拶を行ったりして総勢約400名で創立150周年を祝うことができた。また地域の方々の「美和鼓太鼓」の演技を鑑賞した。



また「第2部：150周年記念校内音楽会」を実施し、児童が各学年・学年部で合唱や合奏を披露した。

会場は体育館の側面すべてに全校児童の作品を掲示し、第1部・2部の司会進行やお礼の挨拶は実行委員児童の企画により運営できた。



3 活動の成果～子どもの挨拶より～

今日は、ぼくたちの学校、金勝小学校創立五百五十周年お祝いの会にたくさんおこしにあります。この記念すべき時を一緒に迎えることができたことに、今、大きな感動と感謝の気持ちでいっぱいになっています。ぼくたちが今住むこの盆地地区は、豊かな自然があり、とてもなに長歴史があります。金勝山にある金勝寺は、奈良時代から続いています。奈良時代、いとう今から十三年以上も前の昔からこの地区は守り継がれてきました。そんな昔からこの地区のために、色々な努力をしてくださった方々がいらっしゃることに驚きをかくせません。

金勝小学校の始まりとなった勉強学校も、地域の方がこの地域の子たちのためお金を出し合って創られたことを学びました。この地域の発展のために「生懸命働いてくださった皆様に感謝します。ありがとうございます。こうした伝統が明治・大正・昭和・平成・令和を受け継がれ、現在に至っています。

今回も、五百周年を記念して、ぼくたちのため多くの方がご寄附をしてくださいました。そのおかげで、ぼくたちが勉強する環境がとても、とても良くなりました。毎日学校に通うのが楽しくなり、さらに授業が分かりやすくなりました。本当にうれしいです。地域の音頭に心から感謝いたします。

これからは、ぼくたちのものです。金勝小学校どこで学ぶ子どもたち大切に思ってください。お気持をつかりと受け継ぎ、次の二百周年に向けて、ぼくたちが金勝小学校やこの地域のために活躍できるように頑張ります。

卒業までの約半年間、金勝小学校をみんなが仲良く協力し合う学校学ぶときほんと遊びときは思いっきり遊びというスマーハリのある学校にしてできたいと思います。

これからも金勝小学校とぼくたちを見守ってください。よろしくお願ひします。

創立150周年を祝う風土が高まり、子どもたちの企画運営による取り組みができたことで、「子どもの成長につながる、思い出深い」記念事業になった。

<様式 6-5 学校教育活動支援事業成果報告書>

<弘済会学校教育活動支援事業成果報告書 様式>

A4判 1ページ分 (1,600文字程度)

24字×39行×2段組

(横書き MS明朝 フォントサイズ10.5)

*写真や表、グラフ等を挿入してください。

*副題はあれば記載ください。

*この報告書は、〈本校の概要〉〈取り組んだ内容〉〈活動の成果〉の各項目の留意事項（赤文字）に従って記載してください。完成しましたら、メール添付にて弘済会滋賀支部事務局へ送信してください。

（メールアドレス jigyo@shiga-kyoko.jp）

*送信いただいた成果報告書は、当支部ホームページに掲載します。